

報道機関各位

響灘東地区処分場整備事業に伴う 暴力団等介入排除対策会議（暴排北九州方式）

- 1 工事名 廃棄物響灘東（中仕切）護岸工事（4-5）
廃棄物響灘東（中仕切）護岸工事（4-6）
廃棄物響灘東（中仕切）護岸工事（4-7）
- 2 開催日時 令和5年11月10日（金） 14:00 ～ 15:30
- 3 開催場所 若松市民会館 小ホール（若松区本町三丁目13番1号）
- 4 工事概要

■響灘東地区処分場整備事業

北九州市では、廃棄物の減量化・資源化に努めていますが、市民生活や市内企業の経済活動を支えていくためには、長期にわたり安定的な廃棄物の処分場を確保する必要があります。また、近年の船舶の大型化や航路における安全性の向上のために、航路や泊地の整備・維持は重要であり、それに伴い発生する浚渫土砂を処分する必要があります。現在は、響灘西地区にある既存処分場で処分していますが、受入可能な容量が限界を迎えようとしていることから、響灘東地区に新たな処分場の整備を行うものです。

対象工事では、若松区響町二丁目地先において、廃棄物処分場の護岸整備を行います。

5 出席者 約40名

- (1) 警察関係 福岡県警察本部暴力団対策部組織犯罪対策課、若松警察署刑事課
(2) 北九州市 技術監理局契約部、市民文化スポーツ局安全・安心推進部、港湾空港局港湾整備部
(3) 業者関係 受注者（株式会社池間組、川本建設工業株式会社、九州総合建設株式会社）

6 会議次第

- (1) 主催者挨拶 北九州市港湾空港局 港湾工事担当部長 今吉 淳一
- (2) 出席者紹介
- (3) 講演
- ア 「北九州市の暴力団排除の取組」 (15分)
市民文化スポーツ局安全・安心推進部 安全・安心推進部長 上田 ゆかり
- イ 「市発注工事からの暴力団排除について」 (10分)
技術監理局 契約部長 浅井 真理子
- ウ 「暴力団情勢について」 (30分)
福岡県警察本部暴力団対策部組織犯罪対策課 警部 北條 浩
- エ ビデオ上映「はじめての不当要求対応」～反社会的勢力の場合～ (15分)
- (4) 質疑応答
- (5) 決意表明

7 民事介入暴力に関する問合せ先

市民文化スポーツ局安全・安心相談センター 電話 093-582-2140

8 取材時の注意事項

- (1) カメラ取材は、挨拶及び講演時のみでお願いします。
- (2) 報道に当たっては、個人(特に民間の方)が特定されないようご配慮をお願いします。

※暴排北九州方式について

市・発注者・警察及び施工業者が一体となって、公共や民間の大型工事(概ね2億円以上の工事)への暴力団等の介入を排除し、資金源を断つことを目的に行う「暴力団等介入排除対策会議」。

<問い合わせ先>

港湾空港局整備課 担当 政徳・三牧
電話 093-321-5975 FAX 093-321-5915